令和6年11月20日

支援プログラムの公表状況に関する届出書

法　人　名	NPO法人ハンディキャップサポートすまいるウイズ					
事業所名	りぼんU					
事業所番号	1355400266					
サービスの種別		児童発達支援	○	放課後等デイサービス		居宅訪問型児童発達支援
事業所所在地（区市町村名）	西東京市柳沢					
指　定　年　月（児童発達支援）	年　　月			指　定　年　月（放課後等デイサービス）		平成29年　　2月
指　定　年　月（居宅訪問型児童発達支援）	年　　月					

【支援プログラムの公表状況】

公表の実施時期	令和6　年　　12　　月			
公　表　方　法		① インターネット	○	② その他（　　）
	①の場合は公表内容欄にURLを記載、②の場合は公表内容欄に詳細を記載			
公　表　内　容	りぼんU　支援プログラム　**①事業所名**：りぼんU **②作成年月日**：令和6年11月19日 **③法人理念**：地球に生きる人と生物が、喜びに満ちた日々を過ごせる世界を「すまいるウィズ」は目指しています。共に働く仲間の笑顔の輪を広げていきます。私たち「すまいるウィズ」は新しい価値観、新しいシステム、新しい喜びを日々考えていきます。社会貢献を常に求め、世界がより良くなっていく。それが私たちの目標です。 **④支援方針**：健康状態の維持のため、戸外での運動・活動を主にする。集団活動を通して、社会性・時間を守る概念・コミュニケーション能力の向上をはかる。 **⑤営業時間**：月曜日～金曜日　12:00～18:00（土曜・日曜・祝祭日不定期開所） **⑥送迎実施の有無**：あり **⑦本人支援の内容**：　**1．健康・生活**：靴箱・ロッカーに自分の荷物を入れる。制服がある場合は私服に着替える。食事（おやつ）、排泄など生活に必要な基本的な技能について適切な支援をする。**2．運動・感覚**：公園での活動、遊びを通して身体能力の維持・向上を図る。**3．認知・行動**：はじまりの会で当日のスケジュールを把握・理解し適切に行動できるよう支援する。また、こだわりに対する支援を行う。**4．言語・コミュニケーション**：身振り、サイン、文字、絵カード、言葉、それぞれの利用者に適した手段を活用して意思のやりとりが行えるよう支援する。**5．人間関係・社会性**：ルールのある集団活動を通して、自身の気持ちと他者の気持ちを理解する社会性の発達を支援する。 **⑧家族支援（兄弟への支援も含む）**：普段から連絡帳や送迎時に保護者との会話からお子さんの様子を聞き、その都度対応は行っている。半年ごとの面談・個別支援計画の見直し時には更に詳しく聞き取りを行い、必要であれば連携している相談支援事業所に連絡を取り、対応をお願いしている。保護者のお子さんへの接し方に関する質問にも相談や助言を行っている。 **⑨移行支援の内容**：他の放課後等デイサービス・相談支援・移動支援・短期入所など他福祉サービスと連携し、小学生・中学生・高校生それぞれのライフステージの切り替えが円滑に行われるよう支援する。また地域清掃など日々の活動から自立を見据えた支援を提供する。 **⑩地域支援・地域連携の内容**：相談支援事業所・小学校・中学校・高等学校と連携を取りながら情報の共有を行っている。地域主催のお祭り等イベントに参加し、地域との連携を深めている。 **⑪職員の質の向上に資する取り組み**：外部研修「集団指導の効果と支援の力～特別な支援の必要なこどもの保育を考える～」東京学芸大学・橋本創一先生の研修を常勤職員が受講し、その後まとめて事業所内研修を実施予定。 **⑫主な行事等**：季節を意識した工作・活動。避難訓練。農業体験。早稲田大学ア式蹴球部こどもマネージャー参加。人形劇主催。			

備考1　支援プログラムの公表については、都道府県に届出がされていない場合に減算することとなる点に留意下さい。

2　減算は、届出がされていない月から届出がされていない状態が解消されるに至った月まで、障害児全員について減算する点に留意下さい。

3　都道府県に届出がされていない場合であっても令和7年3月31日までの間は減算されませんが、総合的な支援と支援内容の見える化を進める観点から、速やかに取組を進める必要がある点に留意下さい。